

膝装具軟性

(製品名 : ラックニー安定ベルト付 802N 802NS)

取扱説明書

警告 (この注意事項を守らないと、使用者が重傷を負うおそれがあります)

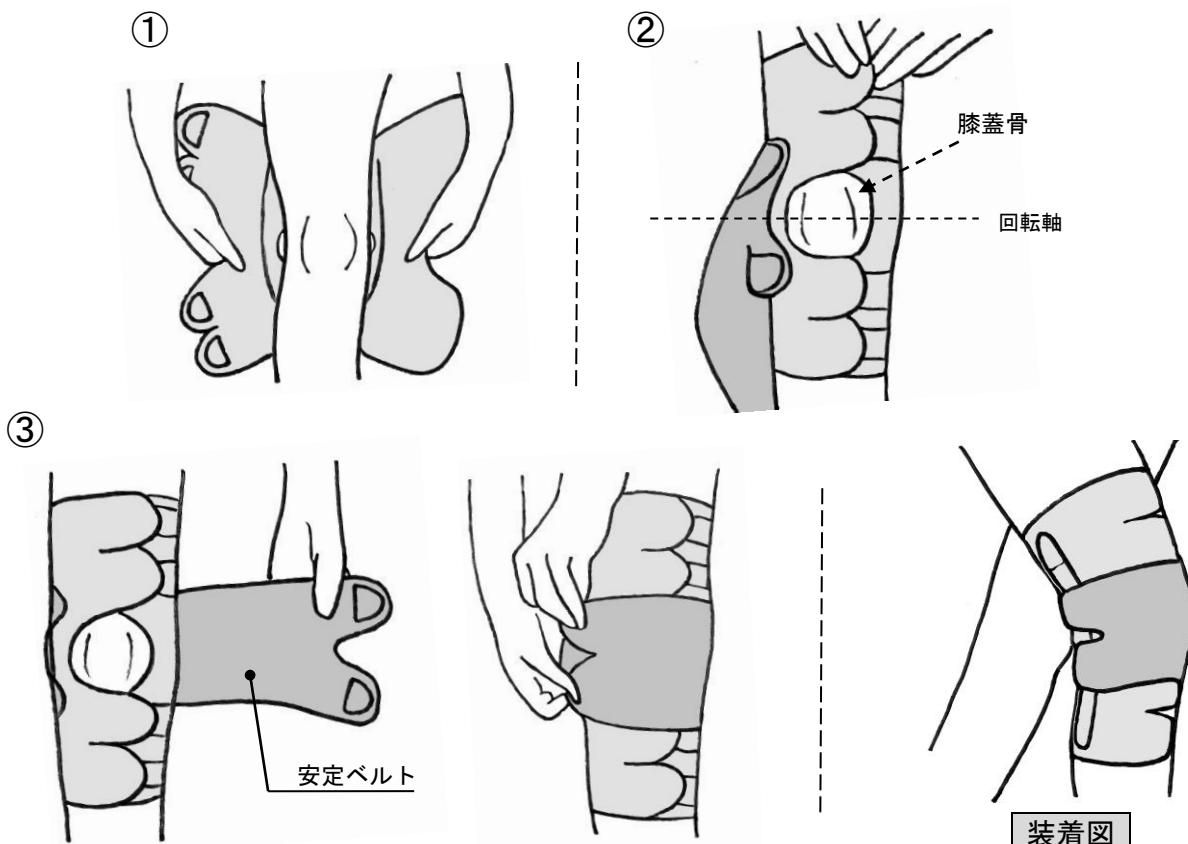
- ◆ 本装具は医師の処方のもと、義肢装具士が調整しご使用いただく装具です。
- ◆ 本装具の使用に際しては医師の指示に従い、義肢装具士など医療従事者の十分な指導を受け、正しくご使用ください。
- ◆ 本装具の使用により痛みやしびれ、かぶれ等の異常が生じた場合は使用を中止し、速やかに医師または義肢装具士に相談してください。
- ◆ 使用期間及び使用状況によって、縫製部分などが破損する場合があります。破損した場合はすぐに使用を中止してください。
- ◆ 本装具の加工、改造は絶対に行わないでください。
- ◆ ご本人以外のご使用はお止めください。

注意 (この注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害のおそれがあります)

- ◆ 装着前に必ず本体、ベルト、支柱等に異常がないか確認してください。
- ◆ 装着の際は、前後、上下、表裏を確認し装着してください。
- ◆ ベルトは緩まないように装着してください。
- ◆ 使用中にずれ、緩みが生じた場合は必ず正しい位置に装着し直してください。
- ◆ 常に乾燥させてご使用ください。

装着方法 (右膝の場合)

- ◆ 本装具の上下、表裏を確認してください。ラベルが付いている方が肌側で上になります。
- ◆ 本体を後方から膝に巻き、膝蓋骨（お皿）をしっかりと出します。[①]
- ◆ 膝の膝蓋骨のすぐ下、すぐ上、大腿部、下腿部の順に前のマジックテープをとめていきます。特に膝蓋骨のすぐ下のベルトはしっかりと締めてください。[②]
- ◆ 支柱の継手部分（回転軸）はお皿の中央の横に位置します。
- ◆ 最後に、安定ベルトが膝を覆うように締めてください。[③]



洗濯について

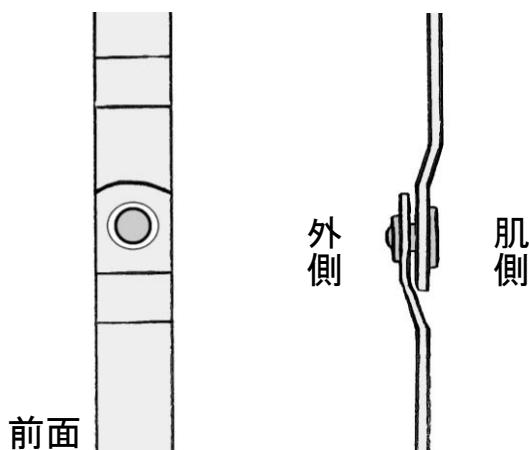
- ◆ 必ず、支柱を本体から外し、中性洗剤で手洗いしてください。
- ◆ よく水気を切り、陰干してください。
- ◆ 漂白剤、乾燥機は使用しないでください。
- ◆ 洗濯後は支柱の形状をよく確認し、上下、左右、表裏を絶対に間違えないように入れて直してください。

調整方法（アルミ製フリー支柱の場合）

- ♦ 使用前に装着者の脚の形状に合わせて必ず支柱を曲げてください。
- ♦ 支柱を曲げる際の膝関節の角度は軽度屈曲位（約20°～30°）です。
- ♦ 支柱を曲げる際、継手部分に無理な力が加わると破損する場合がありますのでご注意ください。

アルミ製フリー支柱について

- ♦ 継手部分内側にクリアランスを取っています。
- ♦ 屈曲・伸展制限はできません。



スパイラル支柱について

- ♦ 支柱曲げは不要です。
- ♦ 屈曲・伸展制限はできません。



※改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

取扱義肢装具製作所

製造・発売元

世界遺産 石見銀山

中村ブレイス株式会社

本社/〒694-0305 島根県大田市大森町ハ132

TEL(0854)89-0231(代) FAX(0854)89-0018

東京事務所/〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-10-3

世田谷ビジネススクエア ヒルズⅡ 2F-25号

TEL(03)3709-9361 FAX(03)3709-9362

2021.4